

goban tube cafe カフェイベント実施者募集 応募用紙

申込月日：平成 年 月 日

1. 開催するカフェの名称

おやじカフェ

2. 申込者について

代表者名	尾崎行彦
団体の場合は団体名	(会員数 名)
住所	xxxxxxxx
電話番号	xxxxxxxx
FAX	同上
電子メールアドレス	

※ 裏面もご記入ください

※団体の場合、会員名簿や団体の規則・会則がわかるものがあれば資料を添付してください。

※ご応募のためにいただいた個人情報は、当該事業及び関連事業の連絡やお知らせのみに使用いたします。

なお、企画が採用された場合は、メディアテークのWEB サイト及び館内掲示にて、

(1)カフェの名称 (2) 実施者名 (3)カフェの内容 についての情報は公開いたします。予めご了承ください。

3. 申込者のプロフィールについて

①お仕事と趣味について教えてください

マスター尾崎行彦（画家・版画家）。アトリエJ（定禅寺通）、ギャラリーJ、スタジオJ（南町通り）オーナー。定禅寺ストリートジャズフェスティバル前実行委員長。仙台アートシティプロジェクト(SAP) 実行委員長。

現在、小学校や専門大学で教師をしているほか、アトリエ教室を持つ。

②カフェを開催しようと思った動機について教えてください

芸術文化に興味のある多様な世代の人と交流 したい。

サロンのような場をつかって、みんなでおもしろい出来事（=仙台の新しい文化となるもの）を作り出したい。

③カフェの開催テーマと関わる、これまでの活動について紹介してください

2002 年にジャズフェス実行委員長をつとめていた際に、サントリー文化財団のサントリー地域文化賞 を受賞。

定禅寺通りの一員として、仙台の祭りなど市民文化活動に携わり、これまでも地域の活動を支える裏方としての役割を担ってきた。

教職や街づくりの活動を通して、仙台にいる芸術文化の専門家たちと知り合う機会に恵まれた。これらの人脈を生かして、カフェの活動をしていくことができる。